

【年間テーマ ~~意識を~~変えて
教育する。

平成 年 月 日提出

日付	平成 30 年 11 月 17 日 (土)			
場所	福 と 天神福岡ビル 9F		記録者名: 相川弘子	
出席者	遠藤 由那	諸岡 良平	田仲 省子	林 悦子
(敬称略)	相川 弘子	鹿毛 克子		
テーマ	アンケート后、業務中にどう対応していたのか。			
結論	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフで意識づけが出来ていないことが終礼時に話し合ったりして方向づけるが解決策がない。 ・拘束の虐待と思っていない。周囲で虐待と思っているスタッフが患者の気持ちになって「痛いね」等の言葉を話し認識してもらうようにして行く。 ・スタッフ同志の声かけがなくお互いの協力が出来ていない。 			
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ同志が協力して注意しながら行っていく。 ・環境を作っていくスタッフがコミュニケーションを取って行けるようにする。 ・どうすることで患者様にも良いケアが行える。 			
備考				
次回討論項目	再度 話し合ったことを行っていき、まとめに入る。			

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-メールアドレス info@famcf.jp

(FAX.092-691-3961)

